

シーニックバイウェイ北海道

支笏洞爺ニセコルート

ルート運営活動計画



平成 30 年 9 月変更

支笏洞爺ニセコルート

代表者会議

**支笏洞爺ニセコルート
ルート運営活動計画
目 次**

1章	支笏洞爺ニセコルートのテーマ……………	1
2章	支笏洞爺ニセコルートの概要……………	2
3章	支笏洞爺ニセコルートの3つのエリア……………	7
4章	支笏洞爺ニセコルートの運営……………	8

ウエルカム北海道エリア・ルート運営活動計画

1章	ウエルカム北海道エリアの概要……………	11
2章	ウエルカム北海道エリアの資源……………	12
3章	ウエルカム北海道エリアのテーマ……………	21
4章	ウエルカム北海道エリアの目標と基本方針……………	22
5章	ウエルカム北海道エリアの活動内容……………	24
6章	ウエルカム北海道エリアのルート運営……………	30

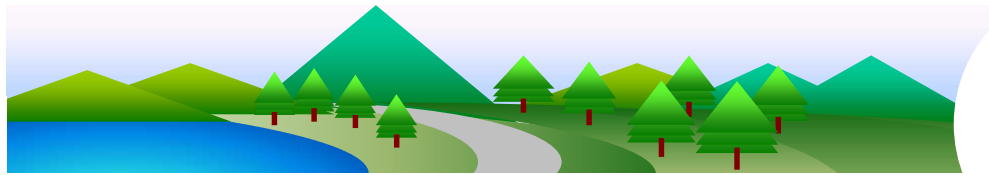
洞爺湖エリア・ルート運営活動計画

1章	洞爺湖エリアの概要……………	35
2章	洞爺湖エリアの資源……………	36
3章	洞爺湖エリアのテーマ……………	43
4章	洞爺湖エリアの目標と基本方針……………	44
5章	洞爺湖エリアの活動内容……………	46
6章	洞爺湖エリアのルート運営……………	52

ニセコ羊蹄エリア・ルート運営活動計画

1章	ニセコ羊蹄エリアの概要……………	57
2章	ニセコ羊蹄エリアの資源……………	58
3章	ニセコ羊蹄エリアのテーマ……………	67
4章	ニセコ羊蹄エリアの目標と基本方針……………	68
5章	ニセコ羊蹄エリアの活動内容……………	70
6章	ニセコ羊蹄エリアのルート運営……………	76

1章 支笏洞爺ニセコルートのテーマ



支笏洞爺ニセコルート

美しい湖と秀峰、火山に出逢えるルート

支笏洞爺ニセコルートは、北海道の中央部、支笏湖や洞爺湖、有珠山、羊蹄山などがある支笏洞爺国立公園とニセコ連峰などのあるニセコ積丹小樽国定公園の2つの国立・国定公園を走るルートで、日本を代表する自然と景観に出逢えるルートです。

支笏洞爺ニセコルートは、3つのエリアによって構成されています。

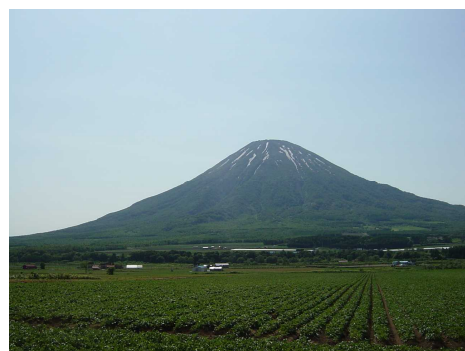
ウェルカム北海道エリア

支笏湖および千歳市、恵庭市を含むエリアで、支笏湖を中心とした自然環境や恵庭のガーデニングが見られます



ニセコ羊蹄エリア

秀峰羊蹄山を中心とした景観が魅力的なエリアで、スキーやアウトドアなどの多様なレクリエーションを楽しめます



洞爺湖エリア

洞爺湖と有珠山、昭和新山が魅力となっているエリアで、温泉があるほか、周辺で多様なレクリエーションや探索ツアーなどを楽しめます



2章 支笏洞爺ニセコルートの概要

1. 支笏洞爺ニセコルートの概要

支笏洞爺ニセコルートは、北海道を代表する観光地域で、支笏湖や洞爺湖、有珠山、羊蹄山といった日本中でも A 級と言われる自然資源のほか、ニセコアンヌプリや樽前山など優れた自然資源を有しています。

ルートは、北海道の玄関口である新千歳空港をスタートに国道 36 号と道道支笏湖公園線を経由し、支笏湖に向かうことができます。

支笏湖から国道 276 号を経由し喜茂別およびニセコ方面に向かうと、田園景観と蝦夷富士と呼ばれる秀峰羊蹄山を見ることができます。

一方、支笏湖から国道 276 号と国道 453 号を経由し洞爺湖方面に向かうと、湖の中島が浮かぶ洞爺湖と今も噴煙を上げる有珠山や昭和新山の印象的な景観を見ることができます。

ルートには、湖や火山、秀峰といった優れた自然資源だけではなく、緑豊かな景観や四季折々の表情を見せる北海道らしい広がりのある田園景観、花で彩られた街並みなどがあり、訪れる人達に感動を与えてくれます。

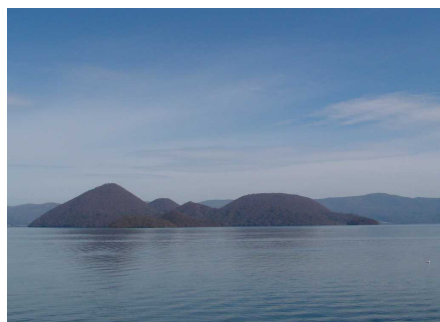
また、ルートには、洞爺湖温泉をはじめ、壮瞥温泉や北湯沢温泉、支笏湖温泉、丸駒温泉など大規模な温泉地から秘湯といわれるような温泉地があり、旅の疲れを癒してくれます。

さらには、ニセコ方面は、世界でも有数の雪質を誇る魅力的なスキー場があり、国内外からニセコを目指して多くの人々が訪れています。加えて夏季には、カヌーやラフティングなどのアウトドアスポーツのメッカとしても知られており、ニセコの豊かな自然環境を背景にして多様なレクリエーションを楽しむことができます。

また、有珠山では、毎年 2 月に壮瞥の国際雪合戦などがあり、北海道の幻想的な冬の風景とレクリエーションを楽しむことができます。



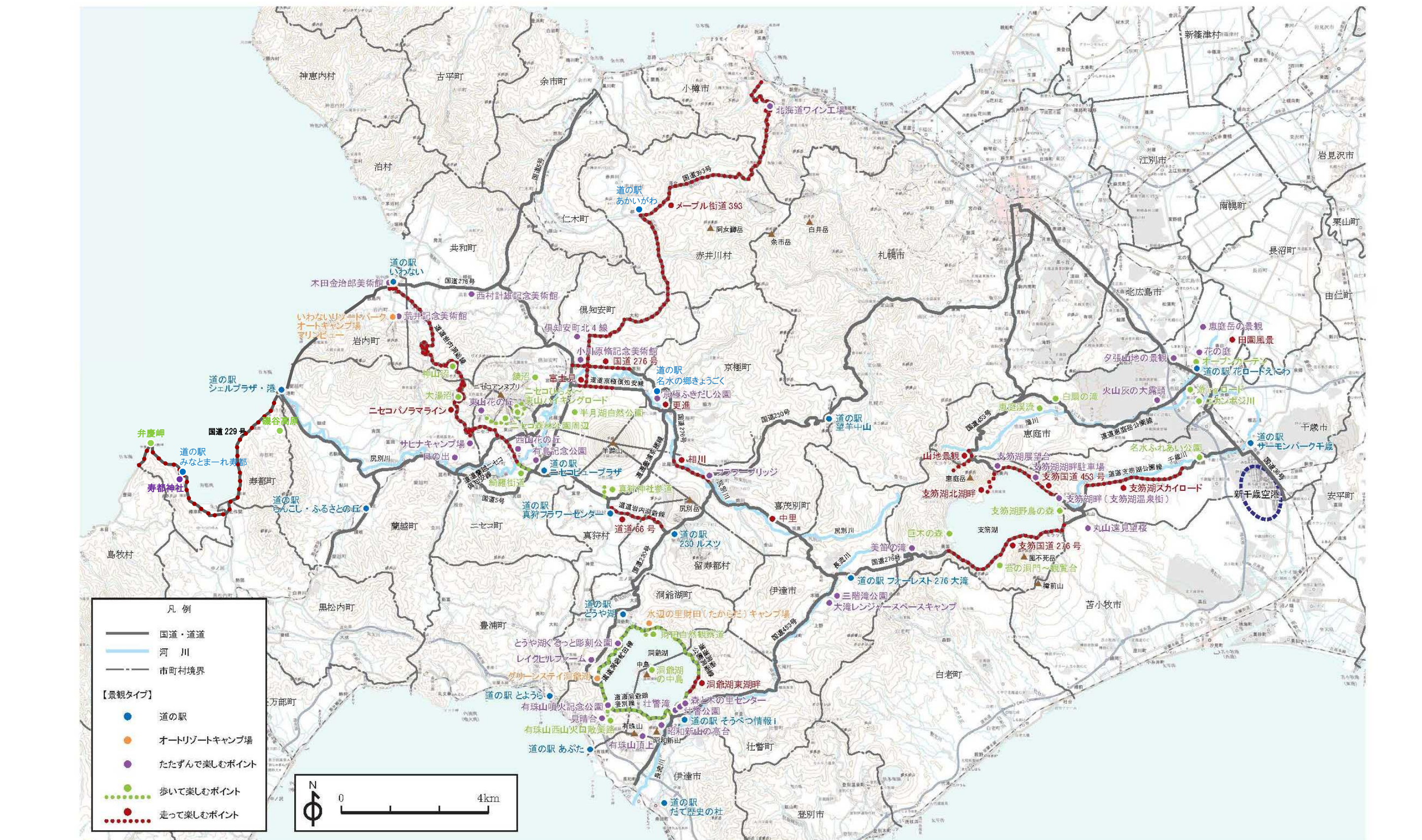
■支笏湖畔



■洞爺湖



■羊蹄山



2. 支笏洞爺ニセコルートの景観特性

【千歳～支笏湖】

千歳から支笏湖までの道道支笏湖公園線は、スカイロードと呼ばれるほぼまっすぐな道路が続いており、沿道はカラマツ林となっており、印象的な景観が得られます。

支笏湖は、火山性カルデラ湖で、日本で2番目に深い湖で最北の不凍湖でもあり、その景観は神秘的なものになっています。



■スカイロード

【支笏湖～大滝】

支笏畔から伊達市大滝区までの国道 276 号は、樹林に囲まれた自然景観となっています。

【大滝～喜茂別・ニセコ】

伊達市大滝区から国道 276 号を走り、喜茂別町に向かうと次第に視界が開け、農地が見られるようになります。そして遠景には、蝦夷富士と呼ばれる羊蹄山を眺めることができます。



■羊蹄山と田園景観

喜茂別町から羊蹄山の裾野のニセコ方面に向かうにしたがい、農地と羊蹄山が作り出す印象的な景観が続きます。場所により表情を変える羊蹄山とその裾野に緩やかにうねりをみせる農地が、四季折々の豊かな表情をつくる北海道らしい景観を見ることができます。



■昭和新山と花畑

【ニセコ～共和・岩内・寿都】

羊蹄山に向かい合うようにそびえるニセコ連峰の麓には、ペンションなどが建ち並びリゾート景観があります。

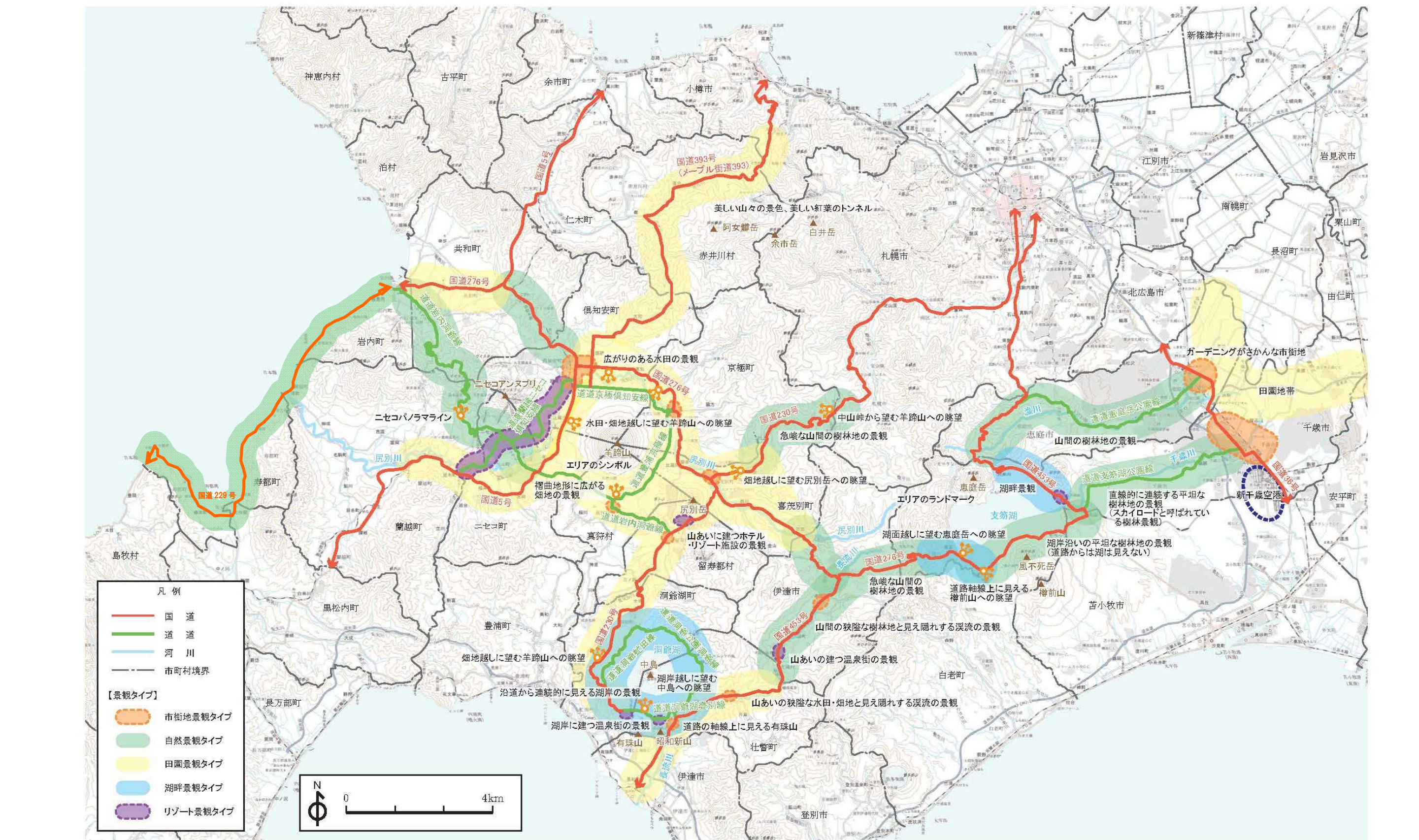
さらに、ニセコ連峰の山間を共和・岩内・寿都方面に向かうと、沼全体が源泉で球状硫黄といわれる湯花が浮かぶ学術的にも貴重なものとされる大湯沼や神仙沼などの貴重な自然景観を、カーブの続く山岳景観のなかに見ることができます。

やがて、眼下に日本海を望む雄大な景観を楽しむことができますようになります。

【大滝～洞爺湖】

伊達市大滝区から国道 453 号を走り洞爺湖方面に向かうと、樹林に囲まれた自然景観とともに、水田や果樹園の広がる田園景観と昭和新山や有珠山が見られます。

洞爺湖畔では、樹林の間から湖面と湖面に浮かぶ中島を見ることができるほか、花畑などもあり、湖面と花畑による印象的な景観が得られます。



3. 支笏洞爺ニセコルートの観光資源

支笏洞爺ニセコルートは、支笏洞爺国立公園とニセコ積丹小樽国定公園の 2 つの国立・国定公園を走るルートであることから、日本を代表する観光資源があります。ルートを象徴する資源として以下のものがあげられます。

支笏湖

全国で 2 番目の深さを持つカルデラ湖で、透明度も 17.5m あり、神秘さをたたえた湖です。

支笏湖を囲む雄大な山々

今も白煙を上げる樽前山や恵庭岳、風不死岳などの火山群は、自然のダイナミックスを感じさせます。

秀峰・羊蹄山（蝦夷富士）とニセコ連峰

蝦夷富士と呼ばれる羊蹄山の美しい景観とニセコアンヌプリなどからなるニセコ連峰の自然が、レクリエーションの場になっています。

尻別川

羊蹄山の麓を流れる尻別川では、釣りやカヌー、ラフティングといったアウトドアを楽しむ人達の姿が見られます。

洞爺湖

洞爺湖は、太古の火山活動がつくりだしたものであり、湖畔沿道からは湖面に浮かぶ中島や遠方の羊蹄山によって印象的な景観を得られます。

有珠山・昭和新山

今もなお、噴煙を上げる有珠山・昭和新山は、洞爺湖周辺のシンボルになっています。

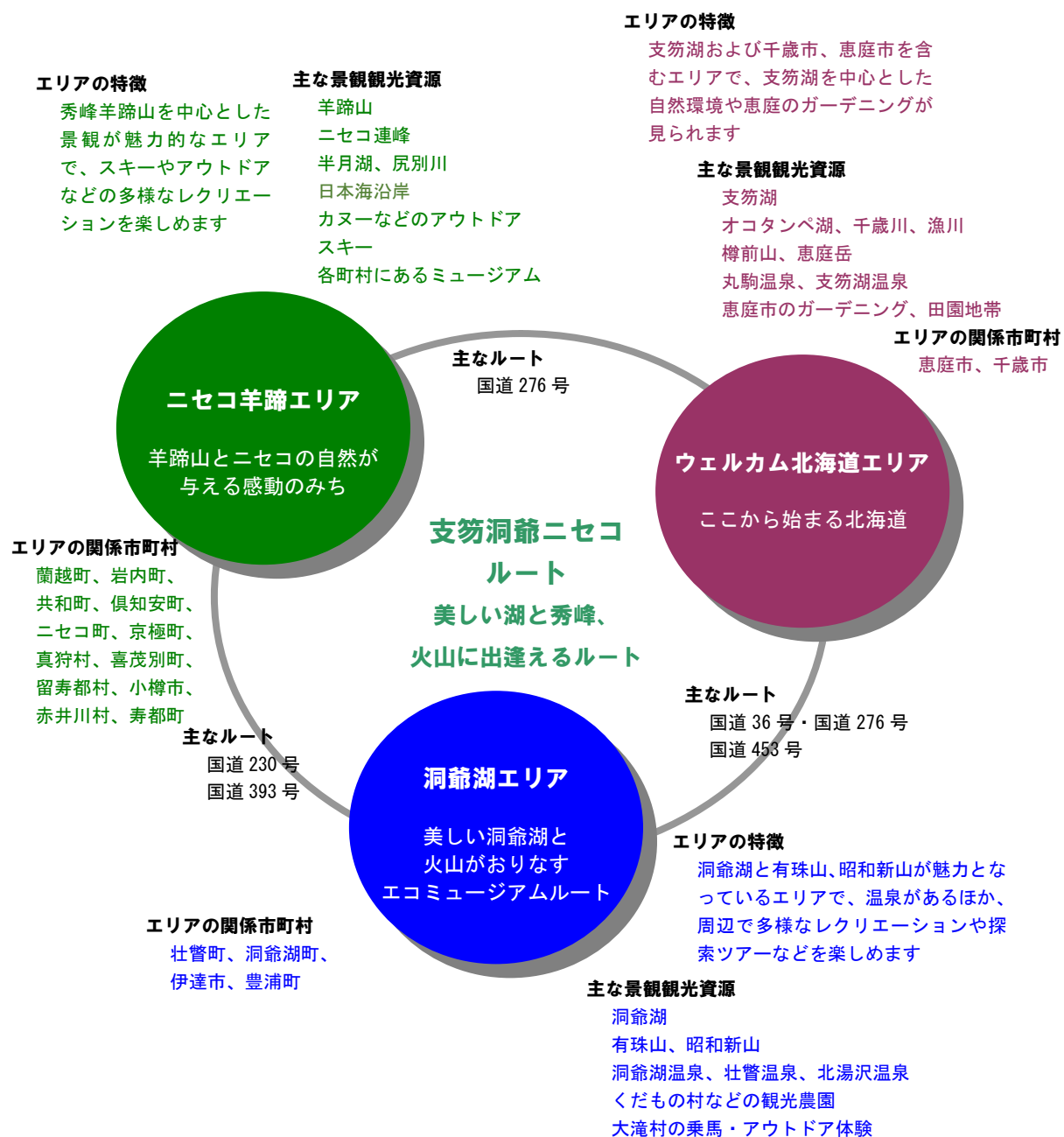
温泉街

北海道でも有数の温泉地である洞爺湖温泉をはじめ、数多くの温泉があります。

3 章 支笏洞爺ニセコルートの 3 つのエリア

支笏湖洞爺ニセコルートは、距離も長く景観観光資源や現在の観光形態、地域の活動性などから、支笏湖および千歳・恵庭を中心とする「ウェルカム北海道エリア」と羊蹄山周辺を中心とする「ニセコ羊蹄エリア」、洞爺湖や有珠山を中心とする「洞爺湖エリア」の 3 つのエリアに分けて運営します。

■3 つのエリアのテーマと主な景観観光資源



4章 支笏洞爺ニセコルートの運営

1. 支笏洞爺ニセコルートの運営体制

支笏洞爺ニセコルートの運営は、ルート全体に関することは活動団体の代表による代表者会議によって議論して進めます。

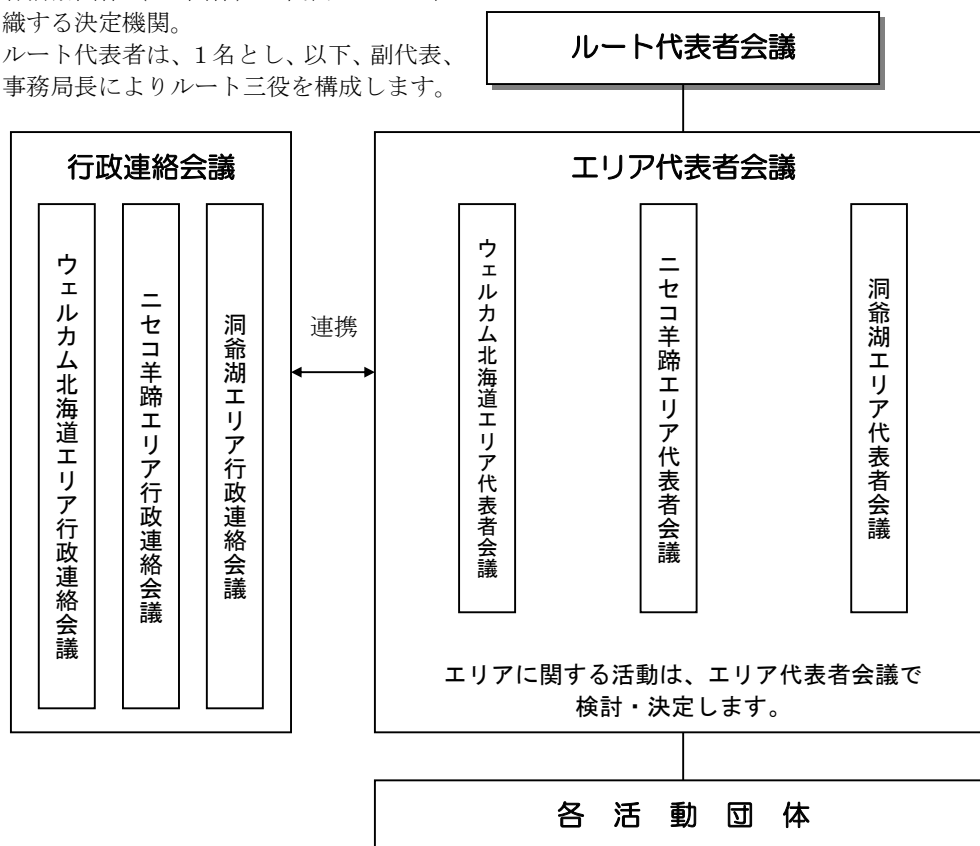
また、各エリアの運営は、エリア代表者会議によって議論しながら進めることとします。

エリアからは、エリア代表を選出し、それぞれのエリアから選出された代表者 3 名をルートの代表とします。

■支笏洞爺ニセコルートの運営体制

各活動団体（26 団体）の代表によって組織する決定機関。

ルート代表者は、1 名とし、以下、副代表、事務局長によりルート三役を構成します。



2. 支笏洞爺ニセコルート代表者会議について

【構成】

代表者会議は、ルートの各活動団体の代表者により構成します。

（各活動団体の代表者の代理人出席を認めます）

【ルート代表者会議の位置づけ】

- 代表者会議は、ルート全体の運営の決定機関とします。
- ルートの短期的・長期的運営について議論する機関とします。
- ルート運営活動計画は、代表者会議で決定する機関とします。

【ルート代表】

ルート代表は、各エリア代表及び事務局長と必要に応じて協議しながらルート運営を進めます。

○ルート代表

泉谷 清 （ウェルカム北海道エリア代表）

○副代表

後藤田 紘 （ニセコ羊蹄エリア代表）

○事務局長

三松 靖志 （洞爺湖エリア事務局長）